

一級自動車工学科・自動車整備科		2023年度		授業計画	
時期	1年A巡	単元	実習	教科名	車両取扱
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品		発行日	2023年4月1日
総時限	16時限			教科担当	横山 ●■ 1年生担当教員 ●■
1. 指導教員の実務経験					
自動車販売会社で整備士としてシャシ装置分解点検整備の実務経験がある教員により車両の取り扱い、車両構造、整備作業について指導する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）					
1.実習授業で車両を取扱う方法と注意点を学び、実際のお客様の車両を取扱う事へ繋げる。 2.ジャッキアップの作業方法と注意点を学ぶ。 3.タイヤ脱着の基本手順、作業姿勢、工具選択の重要性を学ぶ。 4.実際の車両から部品名称を学ぶ。					
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）					
1.お客様の車両の取扱い方法を理解する。 2.サークルチェックの意味を理解し確実にこなせる。 3.車両ごとに5点セットの取付けが正しく出来る。 4.車両の内外装の名称、メーター、警告灯類の意味を理解する。 5.車両ごとのジャッキポイントを理解し、安全に正しく確実にジャッキアップ出来る。 6.タイヤ脱着の手順を理解し安全に正しく確実に出来る。 7.各種工具の取扱い、ボルト、ナットの回し方、締付けトルクを理解し場所に適した工具が使用出来る。 8.安全、確実、スピーディーな作業姿勢を体感し身に付ける。 9.タイヤ空気圧の調整が出来る					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）					
・実習履修試験での得点評価 合格基準：整備科60点以上で合格、工学科70点以上で合格 評価の種類：『優』・『良』・『可』（履修）、『未』（未履修）の4段階で評価 評価基準：80点以上…『優』、整備科60点以上、工学科は70点以上…『良』 整備科60点未満、工学科70点未満…『未』（未履修） 再試験・判定試験で合格した場合は得点に関係なく…『可』 <出題試験項目> ① ジャッキアップし、前輪一輪タイヤ脱着を行う ② 車両取扱時の注意事項、内外装名称、基本型式					
5. 準備学習					
自動車の基礎知識を事前に読んでおくこと。					

※ ● ⇒実務経験がある教員

※ ■ ⇒日産資格保持者

